

質問事項	質問の要旨
<p>1 住民を守ろう、脱原発を女川から</p>	<p>行政は住民を守る役割を負っています。</p>
	<p>(1) 女川では、原発1号機が廃炉決定されました。福島では第一原発、第二原発全10基が廃炉決定ですが、燃料デブリの最終的な処分は今後検討とのことです。</p>
	<p>以前も伺いましたが、事故が起きた場合の責任、使用済核燃料他、核廃棄物の処分の責任はどこにありますか。</p>
	<p>3月、「女川町総合計画2019」が発行されました。(基本施策2-9)は、「自立分散型のエネルギーが利用できる体制の構築を目指します」です。これは、国際連合が目指している17の目標SDGs、目標7番目に合致します。</p>
	<p>この政策を推し進め、放射能の危険から住民を守るために、是非女川から脱原発を。</p>
	<p>(2) 5月末、伊方町に視察に行き、町議会議員の方々と意見交換をしてきました。</p>
	<p>その中で、なる程と思ったのが要支援者の避難に対する取組でした。もちろん、本人の同意を得てですが、民生委員、区長、職員とで100%の聞き取りを行って対策を立てているとのこと。</p>

質問事項	質問の要旨
<p>2 女がワーツと活躍できる環境づくりを</p>	<p>震災で、仮設住宅を経てまた新たな地へと再再構築しなければならない女川での要支援者、高齢者、特に独居高齢者の避難の在り方は。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>
	<p>3年前、「女性の社会参画」をテーマにした質問をしました。しかし、3月出された「女川町総合計画2019」の中に、女性の活躍に関する文言は一言もなく、失望感を覚えます。</p>
	<p>4月に、2人の女性課長が誕生したことで、その後、女性が社会参画できる環境づくりは拡がっていますか。女性は正當に評価されていますか。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>